

## 「ゆめ育」応援団企業に訪問

### Q. 上士幌自動車工業株式会社さんはどんな会社ですか？

A. 車の販売やリース、整備と修理、自動車保険など、車に関わる各種サービスを提供する会社です。

### Q. CSについてどう感じていますか？

A. 大切な取り組みだと感じています。子どもたちには、学校の中だけでなく、社会でもいろいろな経験をして、厚みのある人間に育ってほしいです。そのためのサポートをしっかりしていければと思っています。また、上士幌のことをさらに好きになってもらって、将来的に、社会人・消費者として、町で活躍する人材に育ってほしいです。企業としても、子どもたちや保護者の皆さんに、会社のことをもっと知ってもらえたら嬉しいです。

### Q. これまでの活動を教えてください！

A. 中学生・高校生の職場体験学習の受け入れをしています。先日は、小学校の放課後の時間に、「ミニ四駆」を体験してもらいました。子どもたちの知りたいという気持ちを伸ばしてあげたいです。大人が率先して動く姿を見ることで、子どもたちも自信をもって行動し、自主性を身につけていけるような気がします。「責任を持てる子ども」を育てていきたいです。



## 学校運営協議会委員のご紹介



認定こども園運営協議会  
菅原 彬 さん



こども園PCTA(保護者と地域と職員の会)の前会長でもある菅原さん。送り迎えの際に「あいさつ」を実践するなど、大人が自ら行動することを意識しているそうです。

PCTAのいも焼き会や、キラキラの会(PCTA活動の一つ。子どもたちの夢や希望、あこがれの気持ちを伸ばすことを目標に活動中)のヒーローショーなどに携わってきましたが、大人と子どもと一緒に活動する機会がさらに増え、顔が見える関係になることで、さまざまなリスクを軽減し、可能性を広げていけるのでは、と感じているそうです。

「第一次産業との距離感について考えています。私は萩ヶ岡出身ということもあり、友達の家に遊びに行く感覚で、農業に触れてきました。先生たちも皆、地域と顔見知りの関係でした。実体験を重ねることで、さまざまな発見が出てくると思います。自分たちの住む地域の良さをもっと知ることができれば、誇りになるのではないのでしょうか。保護者や先生たちにもいろいろな体験をしてもらいたいです。学校運営協議会委員としては、年配の皆さん、子どものいない皆さんの声も聞いてみたいです。いろいろな人の考え方を取り入れる必要性も感じます」

## 募集しています！

皆さんも、子どもたちと一緒に楽しく活動してみませんか！？

- 見守り・あいさつ活動
- 放課後の活動
- 「地域の先生」としての活動
- 読み聞かせ活動 等

(※感染症対策で休止中の活動あり)

※お申込み・お問い合わせは、上士幌町教育委員会生涯学習課社会教育担当(☎2-3024)まで

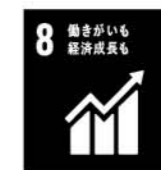
### 11月の主な学校行事(予定)

- 11/5 上士幌中学校文化祭
- 11/8 上士幌高校公開授業③
- 11/11 上士幌中学校2年生職場体験学習
- 11/15 上士幌中学校参観週間(19日まで)
- 11/22 上士幌小学校参観週間(26日まで)

※行事予定は変更の可能性があります。学校の案内を必ずご確認ください。

## かみしほろCS(コミュニティ・スクール)レター

令和3年10月 第67号



## 上士幌小学校の取り組み

### 「畑作」「酪農」の学習

### JA上士幌町青年部の皆さん×3年生

#### Q. JA青年部のことを教えてください

就農後、35歳くらいまでの農家が集まり、農業についての勉強会を開き、技術の向上や農業の発展を目指して活動しています。上士幌町だけでなく、十勝23農協とのつながりを持ち、切磋琢磨しています。

#### Q. これまでの子どもたちとの関わりを教えてください

町の祭りに参加したり、上高生の選択科目で畑の生育状況や土壌分析の授業をしたりしています。コンサドーレと一緒にサッカーボールを使ったアイスクリーム作りをしたこともありでしたね！町内の子どもたちに給食で収穫物を食べてもらったりもしていますよ！「子どもたちに楽しんでほしい！」この気持ちで活動しています。



JA青年部 早坂拓部長

#### Q. 平成16年から、3年生と活動しているそうですね

8月中旬に畑作部会が「いも掘り体験」、10月中旬に酪農部会が「酪農体験」を担当させてもらっています。今年は新型コロナウイルス感染症対策で、収穫体験後の座学やポテトフライの試食は遠慮してもらいましたが、佐藤農場にあるはたらくじどう車を見学してもらい、子どもたちがとても喜んでくれていましたので、このような体験の仕方もありかな、と感じているところです。



8月、佐藤農場での収穫体験

#### Q. 今後の抱負を聞かせてください

食育には特に力を入れているところですが、5月初旬に野菜と一緒に植えて、収穫し、食べる、という一年を通したプログラムを提供できれば、子どもたちの食への関心をさらに高められるのではないかと考えています。

## 2年生 町探検「えがおのひみつ たんけんたい」

場所、もの、人について学び、仕事に関連する「えがおのひみつ」を探る生活科の授業。事前に、「あいさつの仕方」「質問の仕方」などを学んでから、「給食センター」「消防署」「ルピナ」「ドリームドルチェ」を訪問し、施設見学と、インタビューをしてきました。全員がタブレットを持参し、学習発表会で使うための資料を撮影しています。

先生たちの工夫と、児童・生徒の頑張り、地域の皆さんの参画で、コロナ禍においても学びを止めることなく、質の高い授業が日々実践されています！！

